

12日 金曜

ヨブ記



- 22:21 さあ、あなたは神と和らぎ、
平和を得よ。
そうすればあなたに幸いが来よう。
- 22:22 神の御口からおしえを受け、
そのみことばを心にとどめよ。
- 22:23 あなたがもし全能者に立ち返るなら、
あなたは再び立ち直る。
あなたは自分の天幕から不正を遠ざけ、
- 22:24 宝をちりの上に置き、
オフィルの金を川の小石の間に置け。
- 22:25 そうすれば全能者はあなたの黄金となり、
尊い銀があなたのものとなる。
- 22:26 そのとき、あなたは
全能者をあなたの喜びとし、
神に向かってあなたの顔を上げる。
- 22:27 あなたが神に祈れば、
神はあなたに聞き、
あなたは自分の誓願を果たせよう。
- 22:28 あなたが事を決めると、それは成り、
あなたの道の上には光が輝く。
- 22:29 あなたが低くされると、
あなたは高められたと言おう。
神はへりくだる者を救われるからだ。
- 22:30 神は罪ある者さえ救う。
その人はあなたの手の
きよいことによって救われる。

エリファズの言っている内容は正しくても、その前提と動機は間違っています。言われる方は辛くて全てを否定したくなりますが、中には受け入れるべき内容も含まれている場合があります。「神との平和」、「全能者を黄金と」すること、「へりくだる者を救う」などです。

私たちはプライドのための争いにならないように気をつけなければなりません。エペソ書には「4:26 怒っても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで憤ったままでいてはいけません。4:27 悪魔に機会を与えないようにしなさい」とあります。自分のプライドのために憤り、神の真理までも受け入れなくなってしまうなら、悪魔に付け入る機会を与えることになるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

